

貝毒による中毒を防ぐため現在大阪府がとっている体制



水産技術センターによる 貝毒原因プランクトンのモニタリング

貝毒原因プランクトンが
警戒密度以上に発生すると...

二枚貝を採取し、貝毒検査

大阪府(水産課・食の安全推進課)、大阪健康安全基盤研究所

二枚貝の毒量が規制値を超えて
しまうと...

二枚貝等の出荷自主規制の要請
海岸における採取防止の啓発

大阪府(水産課・食の安全推進課)

1週間に1回、定期的に貝毒検査

大阪府(水産課・食の安全推進課)、大阪健康安全基盤研究所

3週間連続で規制値を超えなければ...

安全宣言
自主規制の要請を解除

大阪府(水産課・食の安全推進課)

毒はマウス試験という分析法で測定されます。
※国の定める
麻痺性貝毒の規制値: 4MU/1g

厚生労働省の見解に基づき、測定値が
4.0MUを超える場合、帰省の対象になります。
(食の安全推進課)

MU(マウスユニット)
毒の強さを表す単位で、麻痺性貝毒の場合、
検液1mlを体重20gのマウスの腹腔内に注射
したとき、マウスを15分で死亡させる毒の量
が1MUと定められている。

●貝毒プランクトンに関する お問い合わせは...

大阪府立環境農林水産研究所
水産技術センター
TEL 072-495-5252

●貝毒検査に関する お問い合わせ先

大阪府環境農林水産部・水産課
TEL 06-6941-0351(代表)
内線2764・2765

大阪府健康医療部・食の安全推進課
TEL 06-6941-0351(代表)
内線2562・2566